

# 大腸 CT における AI を活用したプログラムの有用性に関する研究のお知らせ

東京メディカルクリニックでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 倫理委員会承認日 ~ 2029 年 3 月 31 日

**【研究課題】**大腸 CT における AI を活用したプログラムの有用性に関する研究

**【研究目的】**大腸 CT 検査は、大腸ポリープや大腸癌の診断を目的として広く行われていますが、その画像読影や診断には専門的な知識や経験を要します。本研究では、大腸 CT 画像に対して AI を活用したプログラムの開発および検証を行い、画像解析性能、読影成績、作業効率および再現性等の観点から、これらの技術が読影および診断プロセスにおいてどのような臨床上の有用性を有するかを検討することを目的とします。

**【研究意義】**AI を活用したプログラムを大腸 CT に活用することで、読影の補助や診断精度の安定化、作業効率の向上などの可能性が期待されます。本研究を通じて、AI モデルの特性や有用性、課題を明らかにし、今後の大腸 CT 検査における臨床応用や関連技術の発展に寄与する知見を得ることを目指します。

**【対象・研究方法】**健診会東京メディカルクリニック(東京都北区滝野川 6-14-9)において、2020 年以降に大腸 CT 検査を施行した臨床情報および画像データを対象とします。これらの画像データに対し、自動ポリープ検出や仮想的腸管洗浄等の AI 技術、ならびに 3D 再構成法や各種画像処理技術を用いた開発および解析を行い、その性能や特性について評価します。これらの技術が読影成績や作業効率に与える影響を評価し、その有用性および課題について検討します。

**【研究機関名】**Boston Medical Sciences 株式会社

**【個人情報の取り扱い】**ISO27001(情報セキュリティマニュアル)に従います。東京メディカルクリニックにおいて匿名加工されたデータのみが、Boston Medical Sciences 株式会社に提供され、同社において解析を行います。研究で使用されるデータには、氏名、住所、電話番号等の個人を直接特定できる情報は含まれません。また、研究成果の公表にあっても、個人が特定されることはありません。研究に関わるすべての関係者は、研究対象者の個人情報保護に十分配慮し、研究目的以外にデータを使用することはありません。

**【その他】**本研究は、後ろ向きの疫学調査であり、患者さんへの経済負担や支払いは生じません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 高橋 秀和

研究分担者: 内田 藍子、大河 勇斗、山田 康智、名倉 光一

所属: Boston Medical Sciences 株式会社

住所: 東京都中央区日本橋小伝馬町 14-10 アソルティ小伝馬町 Liens 2 階 A

TEL: 050-1720-7410